

平成 30 年 1 月 吉日

各 位

株式会社日本総合研究所
共同開催:特定非営利活動法人 長崎県介護支援専門員連絡協議会

平成 29 年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業「適切なケアマネジメント手法の策定に向けた調査研究事業」

**【適切なケアマネジメント手法について研修会及び
ケアマネジメント標準化手法に関する実証協力のお願ひ】
(第 3 回日本介護支援専門員協会 長崎県支部会員フォローアップ研修会)**

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

弊社では現在、平成 29 年度 厚生労働省老人保健健康増進等事業の補助を受けて、「適切なケアマネジメント手法の策定に向けた調査研究事業」を実施しております。本調査研究事業では、ケアマネジメントの実践を通じて蓄積された実践知を分析し、一定の条件に対して検討すべき支援内容の体系化をめざしたケアマネジメント標準化手法の策定を検討しております。

このたび、ワーキング・グループで検討を進めて参りました「ケアマネジメント標準化手法に関する項目シート(仮称)」が妥当であり、かつ現場で活用しやすいものとなるよう、現場での実践経験をお持ちのケアマネジャーのみなさまよりご意見を賜りたく、下記の通り「ケアマネジメント標準化手法に関する研修会」を実施することといたしました。

つきましては本調査の趣旨をご理解の上、実証へご協力いただきたく存じます。ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ご高配のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 研修会名 ケアマネジメント標準化手法に関する研修会
2. 主催者 株式会社 日本総合研究所
共同開催者 特定非営利活動法人 長崎県介護支援専門員連絡協議会
3. 日 時 平成 30 年 2 月 9 日(金) 14:00~16:30 (13:30 受付)
4. 場 所 佐世保市労働福祉センター 長崎県佐世保市稲荷町 2-28
5. 参加費 日本介護支援専門員協会会員 無料
6. 内 容 今後のケアマネジャーに求められる役割とケアマネジメント標準化手法の考え方
ケアマネジメント標準化手法に関する項目シート(仮称)の試用並びに意見聴取
※当日の実証実施内容の詳細については、別紙をご参照ください。
7. その他 本研修は主任介護支援専門員更新研修受講要件対象研修です。

※お問い合わせは FAX にてお願いいたします。

【事務局連絡先】(株)日本総合研究所 創発戦略センター (担当)辻本 FAX:03-5447-5695

【長崎県協議会連絡先】長崎県介護支援専門員連絡協議会 事務局 FAX:095-893-6153

FAX 095-893-6153

長崎県介護支援専門員連絡協議会 事務局
送信締切：平成 29 年 1 月 31 日（水）

(申込書)

【ケアマネジメント標準化手法に関する研修会】
2/9(金)研修会に参加します。

※ 持参書類につきまして、お忘れなようご準備をお願いいたします。
詳細につきましては開催要項裏面 6 受講者持参書類 をご確認ください。

フリガナ	
氏名	
生年月日	S・H ※研修修了書を発行いたしますので生年月日をお知らせください。
連絡先	事業所名
	電話 F A X
＜ケアマネジメントの標準化について、講師の先生に聞いてみたい質問やご意見等ありましたらご記入ください＞	

※ 締め切りは、準備の都合上 1月31日(水)までにご返信ください。
不参加の方は、F A Xによる返信は不要です。

【長崎県協議会 連絡先】 長崎県介護支援専門員連絡協議会 事務局

〒852-8104 長崎県長崎市茂里町 3 番 24 号 長崎県総合福祉センター 県棟 4 階

TEL:095-893-6152 FAX 095-893-6153

Mail:nagasaki-caremanager@wish.ocn.ne.jp HP:http://nagasaki-cma.org/

(別紙)

ケアマネジメント標準化手法に関する研修会 開催要領

平成30年1月吉日

1 目的

介護支援専門員が平成28年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「適切なケアマネジメント手法」で示される内容を教材として学習することで、ケアマネジメント実践力の向上、介護支援専門員等が実施するOJTの内容の標準化、「他職種連携」の促進を目指します。

また、現場で実践経験をもつ介護支援専門員から意見を頂くことで、「適切なマネジメント手法」自体をより精度の高いものへと改善致します。

2 受講対象者・定員

日本介護支援専門員協会 会員 200名

3 開催日時・場所

(1) 開催日時 平成30年2月9日(金) 14:00～16:30 (13:30受付)

(2) 開催場所 佐世保市労働福祉センター (長崎県佐世保市稲荷町2-28)

4 研修日程

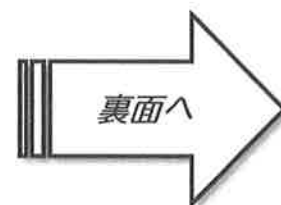
時 間	内 容	講 師
13:30	受付開始	
14:00	開会	
14:10～14:40	講義(30分) 「今後のケアマネジャーに求められる役割とケアマネジメント標準化手法の考え方」	(株)日本総合研究所
14:40～14:50	休憩	
14:50～16:20	演習(90分) 「ケアマネジメント標準化手法の活用演習」 ～脳血管疾患、大腿骨頸部骨折の事例を通して～	(株)日本総合研究所
16:30	閉会	

5 申込期限・方法

平成30年1月31日(水)までに、別紙申込書をFAXしてください。

⇒ FAX 095-893-6153

※定員超過の場合、ご連絡させていただく場合があります。



6 受講者持参書類・・・できれば退院後3ヶ月以内の利用者。なければ3ヶ月以降でも可

担当するケースのうち『脳血管疾患』、又は『大腿骨頸部骨折』の利用者【1事例】の次の書類

①アセスメントシート（必須）

②ケアプラン1・2・3表（必須）

③担当国会議の要点（任意）

④直近3ヵ月のモニタリングシート（任意）

※上記2つの疾患のいずれかをお持ちで、かつ、他の複数の疾患等をお持ちの利用者でも構いません。

※他の受講者と持参した上記の書類を共有することはありません。

※持参する事例の取扱について、研修に参加し事例を使用することに管理者に了解を得てください。

※持参する処理の個人情報全ては全てマスキングし、研修終了後は必ず各自で事業所に持ち帰ってください。

7 その他

(1) 演習について

主に個人ワークを中心に実施します。また、個人ワークを踏まえ隣の人と意見交換を行います。

(2) 実証事業への協力をお願い

研修を受講したケアマネジャーの方々には、平成29年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「適切なケアマネジメント手法」の実証事業へのご協力をお願いいたします。（主に、ケアマネジメントの標準化への意見を伺います。）



<配布資料(予定)>

資料1 適切なケアマネジメント手法の策定に向けた調査研究事業研修用資料

資料2 参照資料の選択フローについて

資料3 個別ケース基本情報確認シート

資料4-1 項目一覧(脳血管疾患Ⅰ期)/資料4-2 評価シート(脳血管疾患Ⅰ期)

資料5-1 項目一覧(脳血管疾患Ⅱ期)/資料5-2 評価シート(脳血管疾患Ⅱ期)

資料6-1 項目一覧(大腿骨骨折Ⅰ期)/資料6-2 評価シート(大腿骨骨折Ⅰ期)

資料7-1 項目一覧(大腿骨骨折Ⅱ期)/資料7-2 評価シート(大腿骨骨折Ⅱ期)

資料8 評価シートの記入方法

資料9 標準化ガイドライン検証ケアマネジャー調査票

資料10 調査参加同意書